

■ 英国公文書が語る、中国近代戦争史 100 年の実像

中国における戦争 1839～1945 年—英国の視点

Warfare in China, 1839-1945—British Perspectives

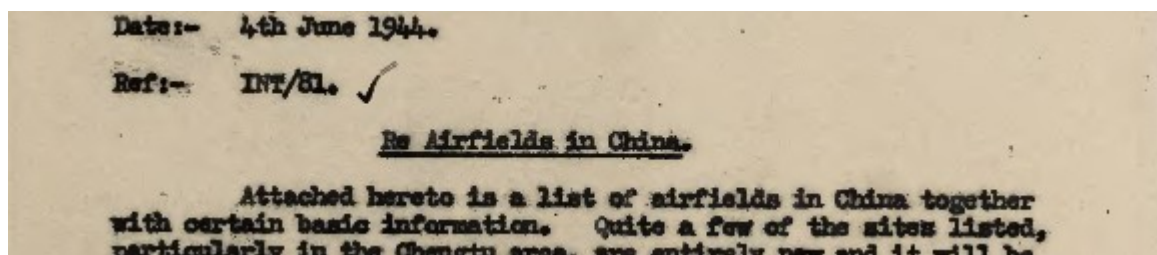
軍事・外交・帝国史を横断する、中国研究の新たな基盤



本コレクションは、英国国立公文書館（The National Archives）が所蔵する一次史料をデジタル化し、19 世紀前半から第二次世界大戦終結までの約 100 年間にわたる中国の軍事・外交・政治史を、英国側の視点から体系的にたどることができるデータベースです。収録資料は約 12 万点のデジタル画像に及び、書簡、公文書、軍事報告書、作戦記録、日記、新聞記事、写真、地図など多様な史料を網羅しています。

対象となる時代は、アヘン戦争、太平天国の乱、義和団事件、日清戦争、軍閥時代、中国内戦、第一次世界大戦、日中戦争など、中国近代史を決定づけた重要な出来事が連続した激動の時代です。本コレクションでは、戦闘や軍事作戦だけでなく、兵站・補給、情報活動、心理戦、軍事訓練、外交交渉、植民地統治、条約港、海賊対策など、多面的なテーマを通して、中国をめぐる国際秩序の変容を立体的に理解することができます。特に、海軍省（ADM）、航空省（AIR）、特殊作戦執行部（HS）、陸軍省（WO）という英国政府・軍の主要記録群を横断的に収録している点は大きな特徴です。中国軍の近代化、日本軍との戦闘、香港や揚子江流域における英国軍の活動、特殊工作や情報戦、さらには東アジアにおける列強間の地政学的競争まで、軍事史・外交史・帝国史・東アジア史を結び付けて研究できる充実した内容となっています。

OCR による全文検索や詳細な索引、学術的なイントロダクション、年表、参考文献、地図も備え、必要な史料へ効率よくアクセスできる研究環境を提供します。近代中国史、日中関係史、英国帝国史、戦争史、国際関係史、東アジア地域研究など幅広い分野にとって、一次史料に基づく実証研究を力強く支える貴重なデジタルアーカイブです。



大学・学術機関向け

買い切り (Outright Purchase) ・同時アクセス無制限

※大学・学術機関向け IP 接続・同時アクセス無制限でのご利用となります。

※Archive 買い切りの年間管理費 (Annual Hosting Fee) は不要です。

※正式な見積価格は最寄りの弊社まで別途ご用命ください。

トライアルも承ります!! 詳細お問い合わせは弊社まで

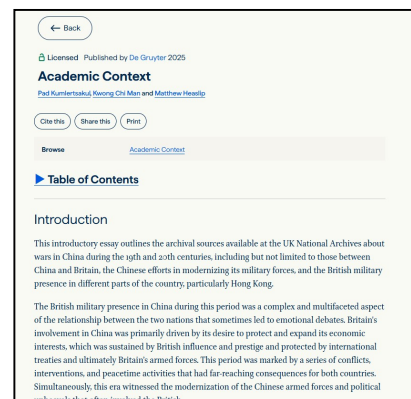
日本販売代理店 極東書店

FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp

■ 収録資料について

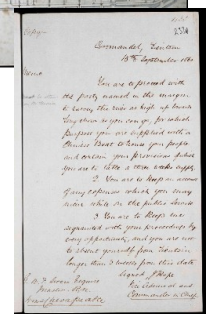
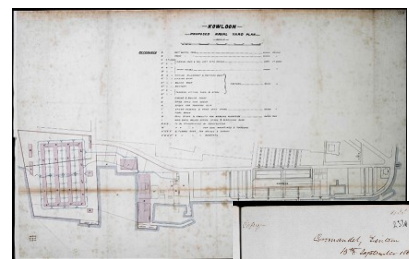
1. Academic Context

このセクションでは、本データベースが対象とする 1839～1945 年の中国をめぐる戦争と、その歴史的背景について概説しています。アヘン戦争から第二次世界大戦終結まで、中国は内乱、外国の軍事介入、列強の勢力争い、軍事改革を経験し、近代国家への大きな転換を遂げました。本コレクションは、英国国立公文書館所蔵の一次史料をもとに、英国と中国の関係を軍事・外交・政治・社会の各側面から考察できる構成となっています。収録資料には、公文書、軍事報告書、個人の記録、写真、地図などが含まれ、戦争の経過だけでなく、兵站、情報活動、植民地支配、条約港、帝国主義政策なども多角的に理解することができます。研究者による学術的解説や年表、参考文献も収録されており、中国近代史、東アジア史、英国帝国史、国際関係史の研究を支える導入セクションとなっています。



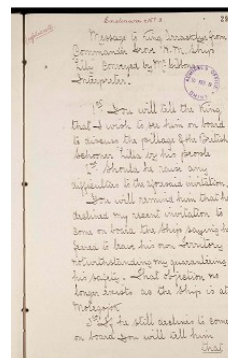
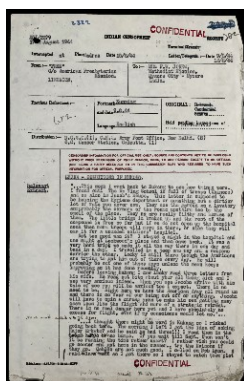
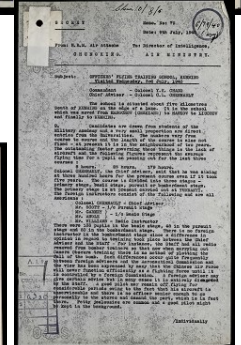
2. Admiralty(ADM)

海軍省(ADM)文書は、中国沿岸や揚子江流域における英国海軍の活動を中心に収録しています。アヘン戦争以降の海軍作戦、義和団事件、青島攻略、香港海軍基地の整備、海賊対策、河川砲艦の運用など、中国における英国の海洋戦略を詳細に記録しています。また、艦隊行動だけでなく、港湾施設や造船所の設計図、海図、写真、条約・法務文書なども豊富に含まれ、軍事・外交・インフラ整備を一体として検証することができます。特に香港・九龍に関する地図や海軍施設の図面は、英国の東アジア戦略や植民地経営を具体的に示す貴重な史料です。海軍史のみならず、植民地史、都市史、海洋史、帝国史の研究にも有用な資料群となっています。



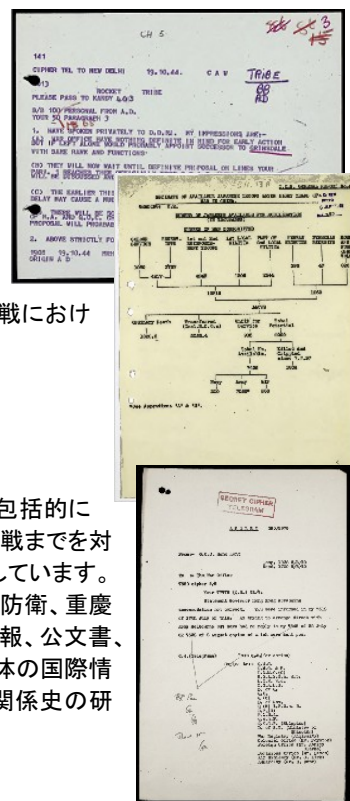
3. Air Ministry(AIR)

航空省(AIR)文書は、中国空軍の近代化と日中戦争期の航空戦を中心とした資料を収録しています。中国空軍の組織・戦略・兵力・航空教育・訓練制度をはじめ、日本軍との航空戦、航空機供給、空輸補給、航空基地、防空体制、気象情報など、航空戦力に関する幅広い記録を網羅しています。また、英国空軍(RAF)の訓練団による支援や、中国軍との協力関係を示す資料も含まれ、中国の航空戦力形成を国際的な視点から検討することができます。さらに、重慶や昆明、蘭州など内陸部の航空拠点に関する史料も収録され、第二次世界大戦期の中国戦線を理解する上で重要な資料群となっています。航空史、軍事技術史、日中戦争研究に欠かせない内容です。



4. Special Operations Executive(HS)

特殊作戦執行部(HS)文書は、中国戦線における秘密工作や情報活動を伝える資料群です。英国特殊作戦執行部(SOE)が実施した諜報活動、ゲリラ支援、心理戦、対日工作、地下組織との連携などに関する報告書や作戦記録を収録しています。中国各地から寄せられた情報報告、昆明事務所や英国陸軍援助団(BAAG)の活動、資源調査研究所(RII)の分析資料、さらに各種秘密作戦に関する記録を通じて、正規軍による戦闘とは異なる「見えない戦争」の実態を明らかにします。情報戦や心理戦、レジスタンス活動を研究するうえで極めて貴重な一次史料であり、第二次世界大戦における中国戦線の裏側を理解するための重要なコレクションです。

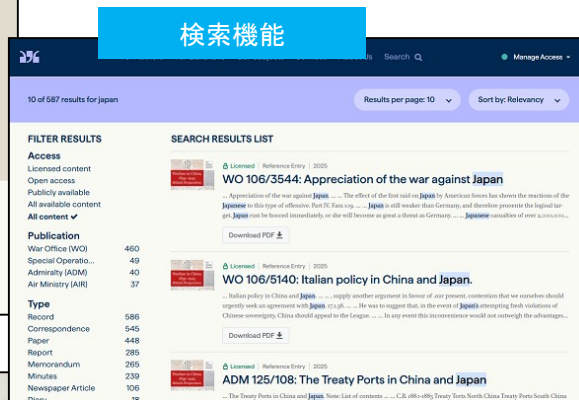


5. War Office(WO)

陸軍省(WO)文書は、中国および東アジアにおける英国陸軍の軍事・外交活動を包括的に収録しています。中国遠征、義和団事件、第一次世界大戦、日中戦争、第二次世界大戦までを対象に、軍事作戦、兵力配置、訓練、補給、情報活動、外交交渉など多様な記録を収録しています。ビルマ街道を利用した対中支援、中国軍のインドでの訓練、日本軍の戦略分析、香港防衛、重慶会談など、中国戦線を支えた軍事・外交政策を詳細にたどることができます。また、電報、公文書、地図、視察報告など豊富な一次史料を通じて、中国をめぐる英国の戦略と東アジア全体の国際情勢を立体的に把握することができます。軍事史だけでなく、外交史、植民地史、国際関係史の研究にも高い価値を持つ資料群です。



文書のタイプ別にブラウズできます



検索機能

検索対象が記載されているページが表示され、文書内にも検索用語がハイライトされます。

Brill Primary Sources の詳細お問い合わせは弊社まで



日本販売代理店 極東書店

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 https://www.kyokuto-bk.co.jp E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp